

事業所名:リビング・ホームおおくぼ

作成日: 平成23年 3月 1日

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	理念の共有と実践について。 運営理念は入居者の状況等によっても変更が必要である。経営者と職員全員で話し合い、理念の見直しが望まれる。	基本理念はそのままに、 ●地域密着型サービスの意義をふまえた内容を取り入れる。 ●現状に即した、わかりやすい理念を掲げ、ケアプランにも反映できるようにする。	経営者及びスタッフで話し合い、 ●運営に地域との交流を密にする内容の項目を付け加え、作り直す。	2か月
2	40	食事を楽しむことへの支援について。 食事の準備や後片付けは利用者へ参加を促したり協力して行っているところであるが、食事介助やむせなどの見守りが必要で、利用者とスタッフがともに食事を取るようにはなっていない。	●利用者の食事にスタッフも混じり、より家庭的な雰囲気になるような体制を作る。	●スタッフの人数が揃う昼食を、利用者とともに食事する時間とすることができるよう調整していく。検食担当者が行うものとする。	6か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。